

人類動態学会 19期 第5回理事会

日時：2007年3月31日(土) 10:00~12:00

場所：筑波大学教育開発国際協力研究センター東京分室 E157

出席者：片岡洵子、小木和孝、酒井一博、竹内由利子、中田英雄、久宗周二、平野和彦、堀野定雄、真家和生、松村秋芳、松田文子、水野有希

配布資料：	資料1 報告確認事項	資料6 JHE 第35巻と論文査読状況
	資料2 会報内容のコメント	資料7 研究交流会報告とIEAニュースレター
	資料3 理事運営、活動スケジュール	資料8 バス車内事故防止関連資料3種
	資料4 第42回大会HP内容	資料9 自己評価項目案
	資料5 学会で取り組む研究提案	

会員動向(松田)

- ・連絡があった退会者は動態学会にとっての功労者が多く含まれるので、次回の理事会までに副会長が会員継続について願うこととなった。
- ・名誉会員選任手続き規定を慎重に検討すべきであるとの意見があった。

報告と確認

1. 第42回大会(久宗)

- ・第42回大会は、6月30日(土)~7月1日(日)久宗理事を大会長に、八戸で開催する。なお前日の6月29日には、大会同様八戸で夏季研究会を行なう。
- ・3月に大会案内の第1報をハガキにて郵送し、学会のHPに内容をアップした。
- ・前回の理事会で、会報に大会抄録を掲載することが承認されているので、次号会報には、抄録原稿と夏季研究会のプレゼンテーション要旨をいれ、その次の会報には大会や夏季研究会の様子や報告を掲載する。
- ・抄録原稿は1ページとする。発表者は大会本部に原稿を送り、集まった原稿は会報担当(大審理事)に送ることとした。入稿してから印刷するまで1ヶ月を見積もっている。
- ・HPには原稿の書式や、英文抄録の提出について追記することとした。
- ・7月1日(日)朝8時~9時にワークショップ(呼びかけ真家理事)を開催することが承認された。

2. 会計関係(松田、竹内)

- ・予算ではJHEが年1冊のところを2冊発行したため、その分の支出が増額になっている。
- ・第42回大会と夏季研究会の予算を執行すると、残額は例年どおりとなる見込み。
- ・事務局移動前の口座に振り込んでいる会員がおり、会費請求の行き違いもあるため、古い口座は至急解約する。

3. 担当別の活動報告

JHE(中田、松村、小木)

- ・35巻は2007年4月中には発刊する予定。論文は5編。これで定期刊行状態にもどる。
- ・最近、投稿が活発化していることと、昨年インドネシアで開催されたエルゴフュ・チャーの論文原

稿（11篇、5月末に編集終了の予定）があるので、36巻は合併号にしないで、年2冊体制の方向で検討できる。

会報（松田、松村）

- ・次号会報には、第42回大会の抄録原稿とIEA会長との研究交流会の内容、その他を掲載予定。発行は大会前に行ないたい。久宗大会長との連携が必要である。
- ・編集体制の強化のために、編集委員の補強について報告があった。ひきつづき会報編集委員を募集していく。

広報（松田）

- ・HPについては、入稿後、一両日中にアップされており順調である。

国際交流（堀野）

- ・1月に行ったIEA会長との研究交流会について、IEA会長ニューズレターに紹介された。
- ・研究交流会のまとめに関しては、参加者の体験記を含めて次号会報に掲載するとの報告があった。

研究推進（酒井、堀野）

- ・06年度に取り組んだバス車内事故防止研究にもとづき、国交省自動車交通局内の事業用車両事故分析検討委員会でアクションプランの検討がすすんでいるとの報告があった。なお、国土交通省から、本件報告書が4月早々に記者発表される予定である。

学会として取り組む新規研究の提案（真家）

- ・真家理事から、「色覚異常と新しい交通信号機の開発」に関する研究を働態学会として取り組むことが提案された。
- ・大会時にワークショップ(7月1日午前8~9時)を開催し、研究グループの組織を検討する。また、本年度同様、東日本地方会の際に、共生シンポジウムとして実施することを検討していく。

「働態研究の方法」刊行（小木）

- ・投稿規程、書式、記載例などを盛り込んだ募集要綱ができあがった。
- ・3月末（本日中）には募集に関するメールを会員に送付する。締め切りは6月30日。

2008年度（第43回）全国大会（片岡）

- ・近藤功行氏（沖縄キリスト教大学）に大会長をお願いする。
- ・支援体制が整っていないため、理事会でバックアップする。近藤氏は八戸の第43回大会に参加。

学会活動の自己評価（酒井）

- ・学会活性化のために、活動の全体的評価と大会で承認されている個別事業計画の実施状況を中心に自己評価書を作成し、会員へ提供する
- ・評価委員会は、酒井理事と真家理事を含め数名で組織し、評価案を5月の理事会に提出する。

次回の理事会は、5月18日（金）18：30～ 茗荷谷

以上